

全自病協・国診協「地域包括医療・ケア認定医」制度

認定医(医科)

所属要件(共通)

- ① 全自病協の会員施設
- ② 国診協の会員施設
- ③ ①及び②の会員ではないが地域包括医療・ケアを実践している施設

実績要件

- ① 地域包括医療・ケアの実績が5年以上あること
⇒認定施設に所属していなくても実績と所属施設長(院長等)の推薦があり、5年以上の実績があれば特例扱いとなる。大学や大病院の臓器別専門科所属の場合であっても、地域包括医療・ケアの実践が認められる場合には実践内容に応じて認めることとしている。
- ② 地域包括医療・ケアの学会、研修会への参加又は研究実績
⇒申請用紙では①全国国保地域医療学会 ②国診協都道府県支部主催国保地域医療学会 ③全国自治体病院学会 のいずれにも参加していない場合でも、④その他「地域保健・医療」「プライマリ・ケア」等に関する学会・研究会、または⑤「地域保健・医療」「プライマリ・ケア」等に関する研究発表等に各団体での学会・研修会などが該当するため、④、⑤での実績があれば問題ない。
- ③ 教育指導に関して熱意があり、教育指導の経験があること又は、臨床研修指導医講習会への参加経験を有していること

申請

審査

認定審査委員会
毎年8月・1月開催(予定)

※毎年6月中旬・12月中旬締切

認定の答申

決定・運営

認定制度運営委員会

認定の決定

全自病協・国診協
会長

認定
証書
交付

※認定は通常 年2回(9月と3月頃)実施

※指導医候補者で本資格をお持ちでない方には、申請書、申請要領メールで送付します。